

## さいたま市の訓練実施結果概要

<b>訓練の 目的</b>	市民、自主防災組織及び事業所を主体とした訓練を実施し、「自助」「共助」の更なる充実強化並びに防災意識の高揚を図る。また、九都県市及び防災関係機関のリアリティーを追求した実践的訓練を実施し、「公助」の連携体制を強化・検証し、災害対応力の向上を図ることを目的とする。
<b>日 時</b>	平成26年8月30日（土） 9：30～12：30 （体験乗車・展示コーナーは9：30～13：00）
<b>会 場</b>	さいたま市立第二東中学校 一帯 （自治医科大学附属さいたま医療センター、防災センター、大宮消防署訓練場、大宮体育館）
<b>規 模</b>	参加機関（団体） 67機関、 参加人員 5,000人（主会場） 46校、 29,171人（シェイクアウト訓練） 37事業所、 1,367人（シェイクアウト訓練） 15事業所（帰宅困難者対策における情報伝達訓練）
<b>想定地震</b>	本市を震源とする大きな地震が発生した。地震の規模はM7.3、震度6強を記録し、市内全域に被害が発生している。特に、市内北西部において建物の倒壊、交通網の損壊が著しく、多数の負傷者が発生している。また、電気・ガス・水道・通信網等のライフラインにも甚大な被害が発生している。
<b>訓練項目</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 発災対応型訓練 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市災害対策本部設置訓練</li> <li>(2) 避難誘導訓練</li> <li>(3) 避難場所開設、運営訓練</li> <li>(4) 避難場所施設電気復旧訓練</li> <li>(5) 災害ボランティアセンター運営訓練</li> <li>(6) 防災行政無線広報訓練</li> <li>(7) 上空偵察、情報伝達訓練</li> <li>(8) ヘリテレ送受信訓練</li> <li>(9) 初期消火訓練</li> <li>(10) 共助による救出救護訓練</li> <li>(11) 道路交通対策訓練</li> <li>(12) 救援物資緊急輸送訓練</li> <li>(13) 救援物資受入訓練</li> <li>(14) ライフライン応急復旧訓練</li> <li>(15) 災害救助犬活動訓練</li> <li>(16) 医療救護訓練</li> <li>(17) 応急救護所設置訓練</li> </ol> </li> </ol>

	<p>(18) 公助による救出救護訓練  (19) ヘリコプターによる救出訓練  (20) 水防訓練</p> <p>2 体験訓練</p> <p>(1) 被災地体験訓練  (2) 救出救護訓練  (3) 応急手当訓練  (4) 初動対応訓練  (5) 避難準備訓練  (6) 煙体験訓練  (7) 大声体験訓練  (8) 初期消火訓練  (9) 身体防護訓練  (10) 発動発電機始動訓練  (11) 炊き出し訓練</p> <p>3 防災フェア</p> <p>(1) 防災関係機関等による展示  (2) ステージにおける防災啓発</p> <p>4 その他</p> <p>(1) シェイクアウト訓練  (2) 帰宅困難者対策における情報伝達訓練</p>
<p>訓練の 特徴</p>	<p>開催地区の地域特性による訓練として、横転電車から地元消防団員により救出された多数の負傷者を、隣接する病院のエントランスまで、地元の中学生や住民が担架で搬送する「共助による救出救護訓練」を行った後、重機や救助資機材等を活用して救出する「公助による救出救護訓練」を実施した。</p> <p>また、若年層、子育て世代を含む幅広い世代の参加者が、楽しみながら学べる防災フェアや参加型体験訓練を実施した。</p>

<p>参加機関</p>	<p><b>【国の機関】</b>  陸上自衛隊（第3 2 普通科連隊、中央即応集団中央特殊武器防護隊）</p> <p><b>【県の機関】</b>  埼玉県警察（本部、広域緊急援助隊、航空隊、さいたま市警察部、大宮警察署）、埼玉県防災航空隊</p> <p><b>【指定地方公共機関】</b>  埼玉県LPガス協会（浦和支部、大宮支部）、埼玉県トラック協会（浦和支部、大宮支部、岩槻支部）、（一社）浦和医師会、（一社）大宮医師会、（一社）さいたま市与野医師会、（一社）岩槻医師会</p> <p><b>【指定公共機関】</b>  東京ガス(株)埼玉支社、日本通運(株)埼玉支店、東京電力(株)さいたま支</p>
-------------	--

	<p>社、(株)NTTドコモ埼玉支店、東日本電信電話(株)埼玉支店、日本赤十字社埼玉県支部</p> <p><b>【協定機関】</b></p> <p>さいたま市建設業協会、さいたま市管工事業協同組合、埼玉県電気工事工業組合、(一社)ジャパンケネルクラブ、さいたまアマチュア無線防災ネットワーク、生活協同組合コープみらい、赤帽首都圏軽自動車運送協同組合埼玉県支部、日野興業(株)埼玉営業所、イオンリテール(株)北関東カンパニー、(株)エフエム浦和、福島市、松戸市、立川市</p> <p><b>【市民参加組織等】</b></p> <p>さいたま市自治会連合会、さいたま市自主防災組織連絡協議会、社会福祉法人さいたま市社会福祉協議会、さいたま市障害者協議会、(公社)さいたま観光国際協会、埼玉安全赤十字奉仕団、埼玉県赤十字災害救援奉仕団、災害ボランティアバイクネットワーク関東、さいたま市防災アドバイザー、さいたま市防災ボランティアコーディネーター、さいたま市消防団、さいたま市少年消防団</p> <p><b>【他機関・団体等】</b></p> <p>自治医科大学附属さいたま医療センター、浦和第1警察犬訓練所春日部校、(社)さいたま市防火安全協会、さいたま市防災協力同業組合、埼玉福祉専門学校、さいたま市立高等看護学院、さいたま市立第二東中学校</p> <p><b>【九都県市広域応援協定自治体】</b></p> <p>埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、相模原市</p>
<p><b>協力機関</b></p>	<p>さいたま市立芝川小学校、さいたま市大宮体育館、さいたま市防災センター</p>